

第64回 研究発表会および現地見学会（奈良大会） プログラム

大会日程：2025年9月16日(火)～9月19日(金)

9月16日(火) 県民講演会 16:00～18:00 (開場 15:30)
会場：奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～ 能楽ホール

第1部 16:00～17:00
「電子スピン共鳴 (ESR) ・光ルミネッセンス (OSL) 計測と
自然史・自然災害履歴の解明」
講師： 高田 将志氏 (奈良女子大学 学長)

第2部 17:00～18:00
「遺跡調査の可能性を広げよう
ー土地の歴史を知り、安心安全な社会に活かす」
講師： 金田 明大氏
(三重大学 人文学部 教授 前 奈良文化財研究所埋蔵文化財センター)

9月17日(水) 開会式・特別講演・研究発表会・意見交換会
会場：奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～
開会式・表彰式・特別講演： 能楽ホール
口頭発表： 能楽ホール、会議室1・2、会議室3・4、会議室5
ポスター発表： レセプションホール他

受付 9:00～ 9:45
開会式・表彰式 10:00～10:40
特別講演 10:50～11:50
「応用地質および土木技術者としての「空海」」
講師： 松浦 純生氏 (京都大学 名誉教授)

研究発表会 (口頭発表) 12:50～16:00
ポスター発表／新技術セッション コアタイム 16:00～17:00
意見交換会 18:30～20:30
会場：ホテル日航奈良

9月18日(木) 研究発表会・閉会式
会場：奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～

研究発表会 (口頭発表) 9:00～12:00
ポスター発表／新技術セッション コアタイム 13:00～14:00
研究発表会 (口頭発表) 14:00～16:30
閉会式 16:45～17:00

9月17日(水)～18日(木) 新技術紹介セッション
会場：奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～ レセプションホール他
17日 (9:00～17:00)、18日 (9:00～14:00)

9月19日(金) 現地見学会

研究発表会 タイムテーブル

会場		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
日時		能楽ホール	会議室1・2	会議室3・4	会議室5
9月16日 (火)	16:00 ～ 18:00	県民講演会 「電子スピン共鳴 (ESR)・光ルミネッセンス (OSL) 計測と自然史・自然災害履歴の 解明」 講師：高田 将志氏 「遺跡調査の可能性を広げようー土地の 歴史を知り、安心安全な社会に活かす」 講師：金田 明大氏			
9月17日 (水)	10:00 ～ 10:40	10:00～10:40 開会式・表彰式			
	10:50 ～ 11:50	10:50～11:50 特別講演 「応用地質および土木技術者としての「空 海」」 講師：松浦 純生氏			
		(休憩)			
	12:50 ～ 16:00	12:50～14:10 1-1～1-6 (6件) 特別セッション2 「令和6年能登半島地震2025」(1)	12:50～14:10 2-1～2-6 (6件) 地すべり機構(1)	12:50～14:10 3-1～3-6 (6件) 斜面安定(1)	12:50～14:10 4-1～4-6 (6件) 対策・施設維持管理(1)
		14:25～16:00 1-7～1-11 (5件) + 討論 特別セッション2 「令和6年能登半島地震2025」(2)	14:25～16:00 2-7～2-13 (7件) 事例報告(1)	14:25～16:00 3-7～3-13 (7件) 斜面安定(2)	14:25～16:00 4-7～4-13 (7件) 対策・施設維持管理(2)
	16:00 ～ 17:00	ポスター発表・新技術紹介セッション コアタイム (レセプションホール他)			
	18:30 ～ 20:30	意見交換会 (ホテル日航奈良)			
9月18日 (木)	9:00 ～ 12:00	9:00～10:20 1-12～1-17 (6件) 特別セッション2 「令和6年能登半島地震2025」(3)	9:00～10:20 2-14～2-17 (4件) + 討論 特別セッション1 「斜面对策工の設計技術に関する 国際化の課題と対応」	9:00～10:20 3-14～3-19 (6件) 特別セッション4 「斜面未災学の確立と推進」(1)	9:00～10:20 4-14～4-18 (5件) + 討論 特別セッション3 「英語発表セッション」(1)
		10:35～12:00 1-18～1-21 (4件) + 討論 特別セッション2 「令和6年能登半島地震2025」(4)	10:35～11:55 2-18～2-23 (6件) 地すべり調査(1)	10:35～11:55 3-20～3-25 (6件) 事例報告(2)	10:35～11:55 4-19～4-22 (4件) + 討論 特別セッション3 「英語発表セッション」(2)
		(休憩)			
	13:00 ～ 14:00	ポスター発表・新技術紹介セッション コアタイム (レセプションホール他)			
	14:00 ～ 15:05	14:00～15:05 1-22～1-26 (5件) 地すべり計測(1)	14:00～15:05 2-24～2-28 (5件) 地すべり調査(2)	14:00～15:05 3-26～3-30 (5件) 特別セッション4 「斜面未災学の確立と推進」(2)	14:00～15:05 4-23～4-27 (5件) 防災教育、警戒・避難
	15:20 ～ 16:30	15:20～16:25 1-27～1-31 (5件) 地すべり計測(2)	15:20～16:25 2-29～2-33 (5件) 地すべり機構(2)	15:20～16:30 3-31～3-33 (3件) + 討論 特別セッション4 「斜面未災学の確立と推進」(3)	15:20～16:25 4-28～4-32 (5件) 事例報告(3)
	16:45 ～ 17:00	16:45～17:00 閉会式			

(公社)日本地すべり学会 研究発表会 奈良大会 発表プログラム(口頭発表)

1日目(9月17日)

【第1会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
12:50～14:10 特別セッション2「令和6年能登半島地震2025」(1)			9月17日 第1会場
座長:土志田 正二(消防研究センター)			
1-1	吉田 一希 国土地理院	DEM地形判読・PIV解析による令和6年能登半島地震に伴う地表変状分布図の作成	
1-2	鈴木 崇 株式会社バスコ	令和6年能登半島地震で発生した崩壊地の分布の特徴	岡部 隆宏 滝澤 みちる 丸山 文彦 鈴木 康 横尾 泰広 土佐 信一
1-3	竹田 尚史 日本工営株式会社	令和6年能登半島地震で発生した斜面変動の地形・地質傾向分析	田中 靖政 吉田 裕佑 池田 雅弘 縄 大輔
1-4	丹野 正浩 国際航業株式会社	2024年能登半島地震における能登半島中部地区の崩壊等の発生状況	今井 靖晃 河野 孝俊 堀 大一郎 小野 貴稔 西村 智博 室木 直樹
1-5	高見 智之 国際航業株式会社	2024年能登半島地震時変動斜面の豪雨時災害事例と特徴	武田 開
1-6	大丸 裕武 石川県立大学	凹地充填堆積物から推定された輪島市真喜野地区の地すべりの活動年代	西野 葉菜恵

14:25～16:00 特別セッション2「令和6年能登半島地震2025」(2)			9月17日 第1会場
座長:中島 祐一(日本工営株)・土志田 正二(消防研究センター)			
1-7	宮城 昭博 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	令和6年能登半島地震における地すべり・斜面崩壊の特徴 ～広域的な地震応答解析を用いた再現解析事例～	相楽 涉 林 一成 岸本 海笛 若井 明彦 田中 頼博
1-8	齋藤 颯汰 群馬大学	令和6年能登半島地震の地すべり発生場における再度地すべりリスクの広域的評価	藤根 真音 若井 明彦 佐藤 剛 土志田 正二
1-9	太田 遥介 群馬大学	能登半島地震における地すべり事例の有限要素シミュレーション(有限な変位の場合)	渡部 直喜 若井 明彦
1-10	大島 吏貴有 群馬大学	能登半島地震における地すべり事例の有限要素シミュレーション(長距離移動の場合)	松本 素 佐藤 剛 太田 遥介 若井 明彦
1-11	檜垣 大助 日本工営株式会社	令和6年能登半島地震における斜面安定対策工の損傷・効果についての調査実施	綱木 亮介 (一社)斜面防災対策技術協会 令和6年能登半島地震調査団
	(討論)		

【第2会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
12:50～14:10 地すべり機構(1)			9月17日 第2会場
座長:鈴木 慎吾(奥山ボーリング株式会社)			
2-1	安藤 麦 信州大学大学院	岩盤層の亀裂の分布に着目した降雨流出過程に関する実験的研究	佐竹 寅次郎 堤 大三 福山 泰治郎
2-2	菊地 輝行 公立諏訪東京理科大学	地すべり移動体内の定量的な変動境界設定の試み	
2-3	神原 規也 スロープ・システム・ラボ	傾斜量・起伏量に現れる豪雨に伴う表層崩壊・深層崩壊発生地域の地形・地質特性	
2-4	吉村 辰朗 第一復建株式会社	断裂分布に規制される地すべり形成	
2-5	河村 宜紀 オリエンタルコンサルタンツグローバル 東京都市大学	インド北東部・バグラジョラにおける斜面変動プロセスと変位量の計測	佐藤 剛 山口 朱莉
2-6	梅村 順 日本大学	スメクタイト系粘土の簡便な同定方法のための基礎的実験	

14:25～16:00 事例報告(1)			9月17日 第2会場
座長:佐藤 文晴(岡山理科大学)			
2-7	小田 龍平 日本工営株式会社	山形県「鶴の谷地すべり」における地すべり対策事業の事例報告	中山 正明 工藤 唯志 浦上 史郎
2-8	根岸 拓真 基礎地盤コンサルタンツ株式会社	サイフォンの原理を利用した被圧地下水排除工の施工事例	阿部 信一
2-9	千葉 伸一 応用地質株式会社	基之助谷地すべりにおける地下水排除計画を目的とした先行調査の事例	山田 彬人 野村 治宏 堂井 百花 葛田 隆光
2-10	沼澤 輝久 株式会社日さく	新潟県糸魚川市広田地すべりの集水井施工に伴う地下水変動	竹内 均 古谷 元 渡部 直喜
2-11	岸本 海笛 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	滝坂地すべりにおけるトンネル排水の水質と地下水位低下範囲の関係	相楽 涉 丸井 英明 渡邊 重紀 清水 一浩

2-12	相楽 渉	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	水質調査結果に基づく深層地下水の把握と地すべり変動への影響 ～ 善徳地すべりでの検討事例 ～	澁谷 歩 中山 一馬	宮澤 駿太郎	向山 正純
2-13	滝口 潤	明治コンサルタント株式会社	房総半島における鴨川地溝帯北断層沿いの高濃度地下水	大島 千和 鈴木 友紀乃	佐々木 優	相馬 春奈

【第3会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
----	-----	------	-------

12:50～14:10			斜面安定(1)		9月17日			第3会場	
座長:木村 匠(琉球大学)									
3-1	松本 素	群馬大学	傾斜地の植生と太陽光発電施設が土砂災害リスクに与える影響の解析的評価			長田 健吾	若井 明彦		
3-2	藤白 隆司	地盤防災研究所	強風化岩における表層崩壊の発生メカニズムについて			Hemanta HAZARIKA			
3-3	Haizhong ZHANG (張 海仲)	Yamagata University	A new framework for probability hazard analysis of earthquake-induced landslides			Aochong LIANG			
3-4	中野 大輝	群馬大学	バランス断面法を模擬した有限要素解析と時間効果の疑似モデル化			瀬崎 章太郎 小坂 英輝	若井 明彦 上野 将司	稲垣 秀輝	
3-5	佐藤 信宏	日本工営株式会社	盛土斜面の安定解析に適用する三軸(CU)強度の設定に関する一考察						
3-6	Jiajin ZHAO (趙 嘉進)	Kyoto University	A new cyclic liquefaction path for sandy soils based on fabric evolution			Gonghui WANG , Zhehao ZHU			

14:25～16:00		斜面安定(2)		9月17日		第3会場
座長: 武田 大典 (株)パスコ						
3-7	山崎 充	中日本ハイウェイ・エンジニアリング 名古屋株式会社	東海層群が分布する切土のり面の崩壊要因分析と防災機能強化	西上 大二郎 任 静怡	岡戸 宏徳 嶋 明宏	後藤 史奈 上野 慎也
3-8	尾崎 雅仁	群馬大学	観測変位から3次元的なすべり面位置を推定するための解析的試み	若井 明彦 田中 頼博	荻田 茂 Deepak Raj Bhat	栗山 大助 林 一成
3-9	阿久津 優太	株式会社興和	令和6年能登半島地震で発生した大規模地すべりにおける 三次元安定解析の有効性の評価	古川 祐希 白井 佳輝	井藤 嘉教 池田 伸俊	皆川 広太
3-10	紺野 和広	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	月山(志津)地区における変位量と安全率の推移からみた対策工効果評価	綱木 亮介 今森 直紀	相楽 渉 高田 亜美	宮澤 駿太郎
3-11	遠藤 秀祐	東電設計株式会社	平成18年7月豪雨災害(長野県岡谷市周辺)の再現解析	関 悠花里	鳴海 正寿	佐藤 恭兵
3-12	関 悠花里	東電設計株式会社	長野県岡谷市を対象地点とした0 次谷抽出および土砂流動シミュレーション	遠藤 秀祐	鳴海 正寿	佐藤 恭兵
3-13	木村 匠	琉球大学農学部 鹿児島大学大学院連合農学研究科	花崗岩の強風化土のせん断層における透水性に対するせん断速度の影響	中村 真也		

【第4会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
----	-----	------	-------

12:50～14:10			対策・施設維持管理(1)		9月17日		第4会場	
座長:長谷川 陽一(国土防災技術株)								
4-1	渡部 直喜	新潟大学	マグネシウム合金を用いたオキシ水酸化鉄の還元による 地下水排水管の目詰まり除去について			佐藤 穂高	土橋 昌平	
4-2	柴野 一真	新潟大学大学院自然科学研究科	非接触点検に向けたUAV-LiDARによる集水井群の形状検出			若林 英範 鈴木 哲也	田中 熙 稲葉 一成	池田 弘毅
4-3	池田 弘毅	新潟大学農学部	マルチクラス分類に基づく深層学習手法による集水井ライナープレートの自動腐食部検出			柴野 一真	鈴木 哲也	稲葉 一成
4-4	藤門 裕武	日本工営株式会社	360度カメラを用いた集水井工点検事例			松本 敏	岩佐 卓実	中市 翔也
4-5	高澤 忠司	株式会社興和	集水井の3 次元モデル化とモデルの精度確認手法の検討			渡邊 重紀 目黒 恒平	清水 一浩 平原 恒生	上松 昌勝
4-6	田中 拓也	アジア航測株式会社	市販の全周囲カメラを活用した集水井内の簡易目視点検手法の検討事例			屋木 健司	井原 伸浩	

14:25～16:00		対策・施設維持管理(2)			9月17日	第4会場
座長:山口 祐二(日本工営株)						
4-7	三田 和朗	長寿補強土株式会社	等付着型アンカーの設計法概要			
4-8	稲垣 秀輝	株式会社環境地質	土層強度検査棒による植根を模した鉄根打設工法の表土緊迫効果	瀬崎 章太郎		
4-9	原田 紹臣	立命館大学	地盤材料の違いがルートパイル工法の補強効果に与える影響	藤本 将光	小西 成治	佐藤 登

4-10	長谷川 陽一	国土防災技術株式会社	グラウンドアンカーの発錆状況調査と蛍光X線分析による付着塩分量の簡易測定	小町 理	田中 若葉	
4-11	美馬 健二	有限会社太田ジオリサーチ	表面波探査によるトンネル覆工背後の地山強度測定事例	川浪 聖志	簡井 勝美	
4-12	松浦 純生	京都大学防災研究所	新潟県における地すべり対策としての河川隧道	坂井 俊介	大澤 光	
4-13	歳藤 修一	ライト工業株式会社	地すべり末端領域の崩壊対策としての地山補強ネット工法の活用事例	小林 正典	大倉 伸悠	滝澤 俊康

2日目(9月18日)

【第1会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
----	-----	------	-------

9:00～10:20				特別セッション2「令和6年能登半島地震2025」(3)		9月18日	第1会場	
座長: 神山 嬢子(土木研究所)								
1-12	林 義隆	株式会社日本インシーク	令和6年能登半島地震 大規模斜面崩壊と地すべり地形形成との関連性			森野 善広	佐川 晃大	
1-13	岡崎 丈	日本工営株式会社	令和6年能登半島地震により海成段丘縁辺部で複数発生した崩壊性地すべりの地形的特徴と地質工学的特徴			檜垣 大助	保谷 智之	
1-14	竹内 均	株式会社日さく	令和6年能登半島地震の震央付近で発生した折戸地すべりの概要			大坂 泉 稲葉 雄一郎	山家 信悟 近藤 健二	古谷 尊彦
1-15	井藤 嘉教	株式会社興和	石川県輪島市の国道249号沿い斜面で発生した地すべり発生機構			阿久津 優太	古川 祐希	皆川 広太
1-16	Junfan LIAO (廖 軍帆)	Kyoto University	Impact of Particle Breakage of weathered diatomaceous mudstone on the Shear behavior: Implication for coseismic landslides in the Noto Peninsula, Japan			Jiangkun HE	Gonghui WANG	
1-17	山岡 哲也	国土防災技術株式会社	大久保地すべりにおけるすべり面相当層の力学的性質			澤 徹 横山 修	毛利 貴子 高津 博樹	三浦 光太郎 奥田 努

10:35～12:00 特別セッション2 「令和6年能登半島地震2025」(4)				9月18日		第1会場
座長:土佐 信一(国土防災技術株)・神山 嬢子(土木研究所)						
1-18	千木良 雅弘	公益財団法人 深田地質研究所	2024年能登半島沖地震による市ノ瀬地すべりの発生メカニズム	金子 誠		
1-19	杉本 宏之	国立研究開発法人 土木研究所	令和6年能登半島地震によって輪島市市ノ瀬地区で発生した崩壊性地すべりの特徴と発生要因	神山 嬢子	石田 貴広	田畑 論太郎
1-20	藤原 康正	株式会社エイト日本技術開発	市ノ瀬地区崩壊土塊の表面岩質分布と内部構造	中野 英樹 大崎 恵慎	石渡 雅彦 桃井 裕史	本田 正和 杉本 宏之
1-21	Jiangkun HE (賀 江坤)	Kyoto University	On the complex landsliding phenomena on Ichinose area triggered by the 2024 Noto Peninsula Earthquake	Gonghui WANG , Fanyu ZHANG Gen FURUYA , Issei DOI , Koichi HAYASHI Yasuhiko OKADA		
		(討論)				

14:00～15:05 地すべり計測(1)				9月18日 第1会場		
座長: 藤本 耕次(復建調査設計株)						
1-22	児玉 浩	日本工営株式会社	干渉SAR時系列解析を活用した大規模地すべり範囲の特定、およびその変動特性	岩田 浩之	山田 勇智	徳永 博
1-23	八木 浩司	公益財団法人 深田地質研究所	国土地理院InSAR時系列解析結果と2時期LiDAR・DEM解析から読みとれる変動量や変動領域の違い	佐藤 昌人 林 一成	山田 隆二	佐藤 浩
1-24	佐藤 浩	日本大学文理学部	月山南東方・高日山東麓～上小沼付近のALOS-2データを用いた地すべり性地表変動の計測	八木 浩司		
1-25	江川 真史	国際航業株式会社	地すべり変位速度に着目した汎用型GNSSモニタリングシステムの開発	佐藤 渉	米山 貴之	清水 則一
1-26	栗田 哲史	東電設計株式会社	外乱振動を伴う土砂流動起因の混合地盤振動の独立成分分析による分離			

15:20～16:25 地すべり計測(2)				9月18日		第1会場	
座長:鈴木 拓郎(森林総合研究所)							
1-27	笹原 克夫	高知大学教育研究部	多段階掘削を受ける自然斜面の崩壊に至る変位増加モデル				
1-28	赤井 碧宇	高知大学	せん断応力載荷速度によるシルトのクリープ変形特性	笹原 克夫			
1-29	福場 俊和	国際航業株式会社	福岡式に基づく崩壊に至る変位の加速的増加の開始点抽出手法の検討	室井 翔太 笹原 克夫	佐藤 匠	佐藤 渉	
1-30	香月 裕宣	株式会社ジオテック技術士事務所	デジタル傾斜計を用いた崩壊斜面変位の見える化と避難警戒				
1-31	相場 菜摘	国土防災技術株式会社	静岡県諸子沢地すべりにおける倒木に着目した地表面移動の傾向	山田 泰弘			

【第2会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
----	-----	------	-------

9:00～10:20		特別セッション1「斜面对策工の設計技術に関する国際化の課題と対応」			9月18日	第2会場
座長:榎田 充哉(国土防災技術(株))・岩佐 直人(株)藤井基礎設計事務所)						
2-14	廣田 清治	愛媛大学大学院農学研究科	法面保護工としての植生工の技術移転:国際化の課題と対応			
2-15	岩佐 直人	株式会社藤井基礎設計事務所	国際化を考慮した吹付け法砕工と地山補強土工法の課題			
2-16	上野 雄一	日特建設株式会社	日本と諸外国での切土法面勾配(軟岩の場合)の比較			
2-17	榎田 充哉	国土防災技術株式会社	日本の集水井の構造計算に関する課題と海外事業での対応			
		(討論)				

10:35～11:55			地すべり調査(1)		9月18日		第2会場	
座長:奥水 健一(北海道立総合研究機構)								
2-18	古谷 尊彦	千葉大学(名誉教授)	活褶曲山地の切土による法面の地形変化過程					
2-19	門田 耀大	東京都市大学	1923年関東地震により神奈川県相模原市馬石で発生した斜面崩壊プロセスの復元			佐藤 剛	山口 朱莉	小森 次郎
2-20	永久 順也	東京都市大学	凍結融解による火山灰質土層の崩落プロセスの復元—阿蘇カルデラ高岳北東部の事例—			佐藤 剛 小宮山 龍河	尾崎 昂嗣	山口 朱莉
2-21	脇坂 安彦	国土防災技術株式会社	ボーリングコアによる地すべり移動体の破砕度区分における留意点					
2-22	ウィンティリ マウン	国土防災技術株式会社	3次元点群の差分解析を用いた地すべり斜面の変位量の把握			森田 昇吾	丹羽 諭	高梨 裕介
2-23	原田 隆弘	復建調査設計株式会社	3D技術による法面経年変化の把握と台帳作成事例			三浦 一宏		

14:00～15:05				地すべり調査(2)			9月18日	第2会場
座長:経隆 悠(森林総合研究所)								
2-24	橋本 信太郎	国土防災技術株式会社	珠洲市大谷地区における能登半島地震及び豪雨による土砂流出状況	銭谷 聡 土佐 信一	山岡 哲也 遊佐 直樹	横山 修 楠 康宜		
2-25	後藤 聡	山梨大学	西沢地すべりの排水トンネル坑内での宇宙線ミュオンの計測	小幡 隼士	後藤 瑞季	後藤 禎		
2-26	井上 敬資	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	ボーリング孔セメント注入前後の比抵抗変化	楠本 岳志				
2-27	清瀬 莉花	新潟大学	滝坂地すべり地の地下水の滞留時間と流動特性	渡部 直喜 瀬戸 朝香	上松 昌勝 清水 一浩	相楽 涉 渡邊 重紀		
2-28	楠本 岳志	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	積雪地域に存する地すべりにおける排水トンネル工築造前後の 地下水の水質変化について(その2)	土原 健雄				

15:20～16:25			地すべり機構(2)			9月18日	第2会場	
座長: 日下田 亮(川崎地質㈱)								
2-29	岡庭 信幸	京都大学大学院理学研究科	稠密地震観測による地すべり地の地盤特性の把握に向けた試み ー北海道釧路町仙鳳趾地すべりを例としてー			土井 一生 岡本 隆	松浦 純生 土佐 信一	大澤 光 柴崎 達也
2-30	伊藤 啓太	奥山ボーリング株式会社	秋田県上鶴沢地区における大規模岩盤地すべりの地質的背景			栗山 大助 春日 重和	萩田 茂	阿部 真郎
2-31	武田 龍征	山口大学大学院	すべり面の残留強度に及ぼす礫の再配向の影響			鈴木 素之	軸屋 雄太	
2-32	岩橋 純子	国土地理院	地震時の斜面崩壊に対する脆弱性を考慮したゾーニングマップの構築			川畑 大作 遠藤 涼	宮地 良典	佐々木 夏来
2-33	平島 寛行	防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター	数値モデルによる積雪中の側方流解析: 融雪地すべりリスク評価に向けて			大澤 光	山口 悟	

【第3会場】

番号	発表者		発表演題	連名発表者		
----	-----	--	------	-------	--	--

9:00～10:20			特別セッション4「斜面未災学の確立と推進」(1)			9月18日		第3会場	
座長:王 功輝(京都大学)・林 宏一(京都大学)									
3-14	Gonghui WANG (王 功輝)	Kyoto Uniniversity	Progress in Landslide Risk Cognition and Reduction: Bridging Science, Communication, and Global Collaboration						
3-15	銭 玉	京都大学大学院理学研究科	長浜市沖琵琶湖下坂浜千軒遺跡の地質・地形の特徴			山崎 新太郎	林 宏一	中川 永	
3-16	古木 宏和	日本工営株式会社	深層学習を用いた広域地すべり地形判読と解釈に関する一考察			荒木 光一			
3-17	新庄 研斗	日本工営株式会社	活動性の高い地すべり地における崩壊切迫性の評価事例			石田 勇人 青松 高大	白木 修平	森田 悠咲	
3-18	石田 勇人	日本工営株式会社	活動性の高い地すべりの物理探査によるすべり面深度推定の試み			新庄 研斗 森田 悠咲	林 宏一 青松 高大	白木 修平	
3-19	太田 英将	有限会社太田ジオリサーチ	盛土規制法の3次元安定解析に用いる過剰間隙水圧比						

10:35～11:55 事例報告(2)				9月18日		第3会場
座長:千葉 伸一(応用地質株)						
3-20	田中 康博	応用地質株式会社	亀の瀬地すべりでのデジタルインフラソリューション事例	堀川 裕太 清水 宏優	竹田 保 松山 晃大	榛木 富三
3-21	山口 裕二	日本工営株式会社	ビジュアルプログラミングを活用した応急横ボーリング工自動設計	藤元 亮 新庄 研斗	堀木 誠 畠田 和弘	石田 勇人 遠藤 陽希
3-22	樋口 明良	八千代エンジニアリング株式会社	地すべり防止区域指定地における概成基準の評価手法策定	河又 久雄 大森 智志	大塚 智久	小西 拓海
3-23	中根 一誠	国土防災技術株式会社	落石対策工の計画設計における三次元解析技術の活用	近藤 雄也 高梨 裕介	高田 香	稲葉 英昭
3-24	小野田 敏	アジア航測株式会社	高精細衛星DEMIによる崩壊や地すべり調査への適用	吉田 崇博	稲田 徹	
3-25	須賀原 慶久	坂田電機株式会社	小型挿入式孔内傾斜計による測定省力化の試み	才田 誠 杉本 宏之	鈴木 真悟	大村 泰

14:00～15:05				特別セッション4 「斜面未災学の確立と推進」(2)			9月18日		第3会場	
座長: 古谷 元(富山県立大学)										
3-26	大澤 光	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	海岸斜面の侵食と海水濁度の長期観測	松浦 純生 柴崎 達也	土井 一生 岡本 隆	土佐 信一 仲岡 雅裕				
3-27	山崎 新太郎	京都大学防災研究所	JAXA／国土地理院公開 InSAR 2.5D 時系列解析は 四国山地の地すべり挙動をどこまで捉えているか？							
3-28	大石 怜生	京都大学大学院	常時微動観測と地形解析に基づく地震時の盛土変動に関する検討	土井 一生						
3-29	古山 淳一郎	日本工営株式会社	奈良県南部の中山間地道路における斜面災害発生履歴の特徴	児玉 浩 南田 高志	長山 孝彦 徳田 光樹	中島 美千代				
3-30	松澤 真	京都大学防災研究所	住民参加型防災マップが地域住民の防災意識に及ぼす影響～長野県辰野町の事例～	白鳥 智教						

15:20～16:30 特別セッション4 「斜面未災学の確立と推進」(3)				9月18日		第3会場
座長:太田 英将(太田ジオリサーチ)、新井場 公徳(消防研究センター)						
3-31	利根川 悠弥	公立諏訪東京理科大学	災害時の認知バイアス低減のための地域伝承に基づく中小河川水位観測	菊池 輝行 佐々木 恭助	林 宏一	松澤 真
3-32	林 宏一	京都大学防災研究所	常時微動計測による土石流発生の早期検知	菊池 輝行		
3-33	土井 一生	京都大学防災研究所	斜面未災の推進に向けた大学の理系新入生を対象とした授業の試み	王 功輝	花田 遥平	
		(討論)				

【第4会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
----	-----	------	-------

9:00～10:20			特別セッション3 「英語発表セッション」(1)			9月18日	第4会場
座長:蔡 飛(群馬大学)・後藤 聡(山梨大学)・若井 明彦(群馬大学)							
4-14	Yuxuan LUO (羅 雨軒)	Kyoto University	Shear and size-segregation behavior of bi-disperse granular materials in ring shear tests	Jiangkun HE Gonghui WANG	Jiajing ZHAO	Junfan LIAO	
4-15	Changze LI (李 長澤)	Kyoto University	Numerical Study on Soil-Rock Mixtures Using Improved 3-D DDA-SPH Method	Gonghui WANG			
4-16	Indrabaskara Raden	Kyoto University	Fluidization during Breach of Landslide Dam: Centrifuge Evidence	Gonghui WANG			
4-17	Kongming YAN (閻 孔明)	Kyoto University	Experimental Investigation of Dynamic Interaction Between Gravity-Driven Granular Flows and Rigid Barriers	Gonghui WANG , Jianjing ZHANG Nikolaos NIKITAS			
4-18	Dongming GU (顾 东明)	China University of Geosciences (Wuhan)	A Centrifugal Method to reveal the Adhesion Strength of Glacier ice-rock Interface	Gonghui WANG	Li Changdong		
		(討論)					

10:35～11:55			特別セッション3 「英語発表セッション」(2)		9月18日	第4会場
座長:佐藤 浩(日本大学)・笠井美青(北海道大学)・岩橋純子(国土地理院)						
4-19	Ziwei CHEN (陳 子威)	Gunma University	Importance of hydraulic hysteresis on slope stability analysis under rainfalls	Fei CAI		
4-20	Koovakkadan Biju Krishnaveni	Niigata University	Hydrological and Geophysical Insights into the Hirota Landslide	Naoki WATANABE , Rika KIYOSE Hiyori KOBAYASHI , Teruhisa NUMAZAWA Hitoshi TAKEUCHI , Hisanori SATO		
4-21	Le Minh VU	Gunma University	Analysis of the Sediment Disaster in Lang Nu Village, Triggered by Super Typhoon Yagi (2024): Application of the TAG_FLOW Model	Akihiko WAKAI , Go SATO Van Thang Nguyen , Takashi KIMURA Yuanying LI , Akari YAMAGUCHI		
4-22	Chia Chun WU	National Pingtung University of Science and Technology, TAIWAN	Evaluation of drain well to enhance slope resilience - Taitung Da Niao case study, Taiwan	Pei-Hsi WANG A-Kuei WANG	Ching-Ying HUANG Ku-Bi-Ya CHUNG	
		(討論)				

14:00～15:05			防災教育、警戒・避難		9月18日		第4会場	
座長:宮城 昭博(砂防・地すべり技術センター)								
4-23	佐藤 丈晴	岡山理科大学	気候変動に伴う極端降雨の増加と土砂災害リスクの時空間的变化			中西 千鳥		
4-24	矢部 満	応用地質株式会社	地質、降雨条件との関係性を踏まえた土砂災害警戒情報提供の一考察			蚊爪 康典 河木 邦夫	大村 さつき	尾崎 一平
4-25	新井場 公德	消防庁消防研究センター	土砂災害におけるゾーニングを考える ～2024年7月12日に松山市で発生した土砂災害の例～			土志田 正二		
4-26	土志田 正二	消防庁消防研究センター	土砂災害救助活動現場におけるドローンの飛ばし方			新井場 公德		
4-27	松下 紗弥歌	東京都市大学	アイトラッキングによる地すべり地形判読プロセスの抽出と記録			佐藤 剛	山口 朱莉	

15:20～16:25 事例報告(3)				9月18日		第4会場	
座長: 高澤 忠司(株興和)							
4-28	木村 隆行	株式会社エイト日本技術開発	集水地形斜面の崩壊免疫性指標	工藤 健雄			
4-29	岡本 隆	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	2025年大船渡市林野火災後における土砂災害リスク要因の初期観察	延廣 竜彦 玉井 幸治	萩野 裕章	大澤 光	
4-30	杉田 幸	京都大学大学院理学研究科	R6年8月27日に発生した蒲都市の斜面崩壊について	王 功輝 Junfan LIAO	松澤 真	Jiankun HE	
4-31	宮澤洋介	北陽建設株式会社	飛驒山脈北部白馬岳周辺における2024年春季の落石・崩壊				
4-32	石丸 聡	北海道立総合研究機構	豪雨による化石周氷河斜面の崩壊: 地質に規制される崩壊形態の特徴	小安 浩理 仁科 健二	加瀬 善洋 興水 健一	川上 源太郎	

(公社)日本地すべり学会 研究発表会 奈良大会 発表プログラム(ポスター発表)

■ポスター発表

【ポスターセッション コアタイム】

レセプションホール他

1日目(9月17日) 16:00~17:00

2日目(9月18日) 13:00~14:00

番号	発表者		発表演題	連名発表者		
P-1	太田 敬一	日本工営株式会社	地すべり対策施設の維持管理に資する技術の検討	草谷 恭行 渡邊 重紀	松本 敏	清水 一浩
P-2	坂 啓惟	日本工営株式会社	集水井における点検および三次元計測の検討	岩佐 卓実 中島 美千代	太田 敬一 堀川 裕太	水谷 俊夫
P-3	青嶋 隼平	国土防災技術株式会社	SfM解析を活用したライナープレート式排水トンネル工の点検事例	齊藤 雅志	深澤 直広	松岡 知幸
P-4	川俣 英之	株式会社建設技術研究所	市販カメラによる集水井撮影とその編集	山部 哲 中塚 新	上杉 大輔	杉山 孝聡
P-5	鈴木 卓暉	応用地質株式会社	令和6年能登半島地震により変形した集水井において、 集水井カメラ撮影およびLP計測を実施した事例	瀬戸 秀治	北原 哲郎	
P-6	藤本 雄充	日鉄建材株式会社	迅速復旧に向けたUAVを援用した被災集水井の健全度評価	大高 範寛 鈴木 哲也	柴野 一真	稲葉 一成
P-7	兼子 卓	鳥取大学大学院	セルおよび集水域単位による斜面崩壊ハザードマッピング:能登半島の例	河野 勝宣		
P-8	佐藤 昌人	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	令和6年能登半島地震により発生した能登半島宝立山西方北口川左岸の 地すべり発生様式 ―RTK-UAV-SfMによる高精度地形図の取得―	山田 隆二 林 一成	八木 浩司	佐藤 浩
P-9	種平 一成	株式会社エイト日本技術開発	令和6年9月能登半島豪雨における斜面崩壊と地震で生じた亀裂の関係	鈴木 啓介	田中 健貴	
P-10	中野 英樹	株式会社エイト日本技術開発	市ノ瀬地区におけるすべり面の特徴と動態観測結果について	藤原 康正 大崎 恵慎	石渡 雅彦 桃井 裕史	本田 正和 杉本 宏之
P-11	村上 亘	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	時系列空中写真画像を利用した盛土箇所の効率的な抽出手法の開発 ―石川県能登地域での適用事例―	田中 真哉 大丸 裕武	小谷 英司	戸田 堅一郎
P-12	名切 智也	山梨大学大学院	令和6年能登半島地震において大久保地区で発生した 表層崩壊における定体積繰返し一面せん断特性	後藤 聡	梶山 慎太郎	
P-13	加藤 靖郎	川崎地質株式会社	令和6年能登半島地震で生じた蛇喰地すべりの地すべり変位	高見 幸恵		
P-14	坂井 飛斗	新潟大学大学院	冬期に移動する雁平地すべりの地下水位および間隙水圧の季節変化	奈良間 千之 龍田 栄次	井上 稔	王 純祥
P-15	田近 淳	株式会社ジオテック	微地形・表層地質から見た輪島市市ノ瀬地すべりの運動過程	松澤 真 千田 敬二	佐藤 昌人 金山 健太郎	渡壁 卓磨 大津 洗介
P-16	石田 貴広	国立研究開発法人 土木研究所	令和6年能登半島地震により発生した斜面変動の発生域の特徴	杉本 宏之	神山 嬢子	
P-17	荒木 光一	五大開発株式会社	AIを用いた崩壊地検出におけるグレースケールの空中写真に対する色調整の検討	藤田 達大 大丸 裕武	河村 知記 戸田 堅一郎	藤原 大佑 村上 亘
P-18	藤田 達大	五大開発株式会社	グラフニューラルネットワークと説明可能 AI を用いた崩壊地抽出	荒木 光一	河村 知記	
P-19	奥水 健一	北海道立総合研究機構	決定木分析による土石流発生流域の推定	川上 源太郎	石丸 聡	今泉 文寿
P-20	財前 優太	国立研究開発法人 土木研究所	地すべり運動モデルへのSoft Soil Creep の適用の試み	森脇 知哉	村田 郁央	杉本 宏之
P-21	鈴木 拓郎	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	粒子法による崩壊土砂流動過程のシミュレーション			
P-22	村岡 諭	株式会社エイト日本技術開発	地下水排除工の地形的要因による地下水低下効果の影響検討	飯田 健嗣	深沢 洋規	杉本 宏之
P-23	宇佐見 星弥	(地独)北海道立総合研究機構 北海道大学情報科学院	干渉SAR時系列解析による活動性地すべりの検出と空間情報整備への課題 :ALOS-2アーカイブデータに基づく身延山地周辺の事例	佐藤 昌人 田殿 武雄	石丸 聡	佐藤 浩
P-24	森脇 知哉	国立研究開発法人 土木研究所	FEM 解析を用いた際に地すべり斜面の変位に影響を及ぼす物性値の検討 ―すべり面に Soft Soil Creep モデルを適用した場合―	財前 優太	村田 郁夫	杉本 宏之
P-25	滝口 潤	明治コンサルタント株式会社	拡散レーザ変位計データの時系列解析による平滑化処理	清澤 友弥	桑原 隆之	
P-26	渡壁 卓磨	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	空中写真を用いた山地斜面における崩壊地拡大の追跡に向けた画像処理方法の検討	大澤 光	太田 陽子	
P-27	鈴木 真悟	奥山ボーリング株式会社	小型挿入式孔内傾斜計の計測作業省力化に関する現場検証	大村 泰 杉本 宏之	須賀原 慶久 今森 直紀	才田 誠 高田 亜美
P-28	室田 真宏	株式会社北信ボーリング	3次元地盤モデルを用いた対策工効果判定ー福島地すべりの例ー	吉永 佑一		
P-29	正田 大輔	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	地震時地すべりにおける杭工の効果を簡便な手法で評価した事例研究	楠本 岳志		
P-30	吉澤 剛禎	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	非破壊試験による地すべり抑止杭の健全性評価モデル試験	正田 大輔	井上 敬資	楠本 岳志
P-31	川畑 大作	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質調査総合センター	5万分の1地質図幅を活用した流れ盤・受け盤マップの作成手法	巖谷 敏光	宮地 良典	
P-32	吉澤 和子	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質調査総合センター	九州地方における斜面変動の分布と地質の関係	川畑 大作	宮地 良典	
P-33	渡辺 修	合同会社水文企画	すべり面に作用する地下水ポテンシャルに関する研究委員会(中間報告)			
P-34	岡田 康彦	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	表層崩壊発生に対する樹木根系効果の検討			
P-35	経隆 悠	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	気候変動シナリオが豪雨頻度に及ぼす影響	村上 亘	中尾 勝洋	
P-36	若月 強	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	崩壊形状ー土層深関係と崩壊頻度について:いくつかの災害事例	西井 稜子 飯田 智之	秋田 寛己	山田 隆二
P-37	田中 秀輝	日本工営株式会社	崩壊性地すべりの素因としてのテフラ分布推定の試み	山田 真高 神山 嬢子	岡崎 丈 野坂 隆幸	杉本 宏之 丑山 善雄

P-38	杉本 宏之	国立研究開発法人 土木研究所	崩壊性土すべり(テフラタイプ)の広域的な発生可能性の評価手法	神山 嬢子 丑山 善雄	後藤 健 古山 淳一郎	野坂 隆幸 石田 勇人
P-39	山田 隆二	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	ハヶ岳大月川岩層なだれ堆積物から出土した材化石年代の再検討	苅谷 愛彦	栗本 享宥	長谷川 怜思
P-40	懸野 友晴	国土防災技術株式会社	アフガニスタン・バミヤン県での災害シナリオ想定事例	眞弓 孝之	小美野 剛	五十嵐 豪
P-41	浅野 志穂	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	アトウェルソタ地区土すべりの拡大崩壊時の降雨特性	Suranga Dissanayaka Sanchitha Jayakody		森田 昇吾 大塚 雅之
P-42	Nguyen Thi Ha	Tokyo City University	Characteristics of Landslide Distribution in Thua Thien Hue Province, Central Vietnam, Induced by Typhoon Linfa in 2020	Go SATO , Akari YAMAGUCHI Akihiko WAKAI, Tran The Viet Nguyen Van Thang		
P-43	山口 朱莉	東京都市大学	ベトナム中部クアンナム省における表層崩壊の運動形態と地形および地質との関係	佐藤 剛	Tran The Viet Van Thang NGUYEN	
P-44	佐藤 剛	東京都市大学	2024年台風YAGIの豪雨によりベトナム・ラオカイ省で発生した斜面変動分布	若井 明彦	Le Minh VU Van Thang NGUYEN	
				木村 諒	山口 朱莉	
P-45	大澤 光	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	線状凹地を伴う土すべりにおける地下構造の推定	渡壁 卓磨 東 良慶	土井 一生 山川 陽祐	荒井 紀之
P-46	小林 聖依	新潟大学	新潟県松葉地すべり地の高塩分濃度地下水の起源	渡部 直喜 二階堂 智明	稲葉 一成 佐藤 壽則	清瀬 莉花
				クーバツカダン=ビジュ クリシュナベニ		
P-47	三浦 光太郎	国土防災技術株式会社	地すべり土の完全軟化強度及び残留強度と物理特性との関係	柴崎 達也 家田 満留	長谷川 陽一 室伏 文佳	毛利 貴子
P-48	高原 蒼	山口大学大学院	試料の乱れに伴う粘着力の低下が滑動変位量に及ぼす影響 —2016年熊本地震を事例として—	鈴木 素之	武田 龍征	軸屋 雄太
P-49	萱島 祥司	九州技術開発株式会社	強風化花崗岩の表層崩壊を対象とした実測値による安定計算事例			
P-50	毛利 貴子	国土防災技術株式会社	イオン交換水・河川水・海水で浸水した岩石のスレーキング特性	柴崎 達也	穴戸 美里	
P-51	前原 崇志	日本工営株式会社	斜面型融雪水量計観測による地盤浸透流と地下水位の変動量の推定 —国道41号富山市岩稲地区の事例—	伊藤 隆郭 原 隆史	法水 哲 竜田 尚希	弘崎 聡
P-52	軸屋 雄太	山口大学	斜面表層崩壊に対する警報の解除判断に向けた地表面蒸発特性の計測	山田 結斗	鈴木 素之	
P-53	柴崎 達也	国土防災技術株式会社	赤倉カルデラの湖成層にみられる堆積物の変形構造			
P-54	藤本 耕次	復建調査設計株式会社	X 線コアスキャンとエコーチップ硬度計によるボーリングコアの定量的評価手法の検討	森 遙	木下 博久	原口 強
P-55	高田 香	国土防災技術株式会社	三次元化したボーリングコアモデルによる破砕度区分の試み	小野塚 詩織	脇坂 安彦	